

# ばらネット・にしお



第1回ばらネットセミナーを開催します

## 『アンコンシャスバイアス』を 知る・気づく・対処する

～一人ひとりの幸せを目指して～



今話題の「アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)」という言葉をご存じでしょうか。

自分では気づいていない、アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)を知り、気づくことで、一人ひとりが幸せになるための対処法を学びます。

日 時 令和4年10月15日(土)  
午前10時～午前11時30分  
場 所 一色地域交流センター3階  
コンベンションホール  
(西尾市一色町一色東前新田8番地)  
講 師 office aim  
代表 市川 麻波氏  
定 員 50名 託児あり(定員6名程度)

申込方法 セミナー名、住所、氏名、連絡先をお知らせください。  
電話またはFAX またはE-mailでお申し込みください。

申込期限 9月26日(月)

電 話 0563-65-2178(地域つながり課)

F A X 0563-56-2175

E-mail kyoudou@city.nishio.lg.jp



もくじ

\* 山口副市長とふれあいトーク…………… P2・3  
\* パートナーシップ宣誓証明書交付…………… P3  
\* 女性の活躍推進団体の紹介「やばぎ会」…………… P4  
\* ばらネット個人会員紹介…………… P4

# 「男女共同参画」

～ばらネット会員交流会～

## 「山口副市長とふれあいトーク」を開催



令和4年4月より副市長に就任された山口瑠美子副市長とばらネット会員によるふれあいトーク(交流会)を7月13日(水)、午後2時から西尾市役所で開催しました。男女共同参画に関する話はもちろん、様々なジャンルのお話にこれまでの経験や考えに基づく意見をいただきました。山口副市長の人柄や西尾市に対する思いの伝わる時間となりました。

質問  
1

今年度、西尾市の女性管理職登用率(課長補佐級以上)は21%、市内小中学校女性管理職(校長、教頭以上)は41%ですが、このような状況から女性管理職比率について、どのようにお考えですか。

回答  
1

様々な業種の中でも、教員をはじめ公務員は早くより育休制度が確立され、女性にとって長く続けて働きやすい環境だったと思います。そのため現在の登用率に反映されているのではないかと推測します。愛知県の登用の背景を見ると、男女での区別ではなく「仕事(役割)にあっていないか」「適材適所」という観点で管理職が選ばれているように感じるので、西尾市もゆくゆくはそうなっていくと考えます。

質問  
2

女性が働きやすい職場環境や体制を整えるためには、何が必要不可欠だとお考えですか。

回答  
2

副市長就任にあたり、自宅のある日進市から西尾市へ単身赴任をして通勤しています。日進市には家族が住んでおり、周りの人からは「旦那さんがかわいそう」と言われたこともあります。しかし、夫は結婚当初から男女の性差を言う人ではなく、現在まで常に働きやすい環境を作ってくれています。その経験から、男性のサポート力や男性の意識改革をしていく事が女性の社会進出に繋がるのではないかと考えます。

質問  
3

副市長として、4年間の市政を運営していただきますが、その意気込みや展望、これだけは実現させたいと思われることを教えてください。

回答  
3

市長からは就任の際「今まで、県で(山口副市長が)やってきた事をやって下さい」と言われました。現場主義で企業の方と対話し、連携をとる官民連携を県で重点的に行ってきました。また、常に男性のポストを引き継いで仕事をしてきた姿が、女性職員のロールモデルになると思われているのではないかと感じています。

愛知県全般に言える事ではありますが、良い事を実施しているのに(外向きに)発信できてない事が課題と考えています。西尾市をPRしながら地域の活性化ができればと思います。

市民の方々と対話する時間を設けて、様々な意見やお話を聞いていきたいです。



# 参加者の声

飾らない親しみやすい  
お人柄を感じました。

新しい視点での活躍に期待して  
います。貴重なお時間をいただき  
ありがとうございました。



副市長の話の中で『多様性の意味  
でも男性らしさ・女性らしさはあ  
った方が良い。』そして『心配りがで  
きる事』『人を大切に仕事をしてい  
く』という言葉が胸に残りました。

その他にも、  
「西尾市の印象」「西尾市初の女性副市長としての気持ち」  
「男性職員への伝え方のコツ」など様々な質問にお答えいた  
きました。

## 副市長からのメッセージ

世の中はフルタイムで働く女性のシフトになっていない問題点もある。また、女性が働くことに自分でハードルを作っているとも感じる。しかし、思ったよりハードルは低いかもしれないので、様々なことにチャレンジして欲しい。

## 西尾市パートナーシップ宣誓制度 第1号カップルに証明書を交付

令和元年9月1日に導入した西尾市パートナーシップ宣誓制度を利用し、パートナーの宣誓をした第1号カップルに、2人がパートナーであることを市が認めるパートナーシップ宣誓証明書を交付しました。

宣誓書を提出したお二人は、「この制度は法的には効力がないので、今後同性婚が認められるようになって欲しい」とお話しになっていました。

西尾市パートナーシップ宣誓制度……一方又は双方が性的マイノリティである二人が継続的な共同生活を行っている、又は継続的な共同生活を行うことを約束した関係を市が認める制度





# 女性の活躍を応援する 企業・団体を紹介します



このコーナーに掲載を希望する企業・団体を募集中です。詳しくは下記の問い合わせ先までご連絡下さい。



## やはぎ会 西尾ブロック

やはぎ会は、愛知県地域問題開発事業、愛知県男女共同参画社会支援セミナー及び愛知県男女共同参画人材育成セミナーの参加者が研修後に地域で活動を実践するためにつくられた西三河地区の団体です。

やはぎ会では年間事業として、総会、研修会などを開催し、西三河各市町の活動の情報交換や個々のスキルアップを行って、女性の地域での活躍、参画に寄与しています。



西尾ブロックの会員数は現在10名で、西尾市内では、「ばらネット」に団体会員として所属し、セミナーの開催を企画したり、各種審議会や委員会のメンバーとして意見をのべたり、西尾市の男女共同参画社会の実現をめざして活動しています。



## ばらネット個人会員紹介



鈴木 伸さん  
(一色町)

私は昨年12月に開催された会員交流会に参加したことをきっかけにばらネットの活動に賛同し入会させていただきました。2月に開催された映画「カラコエの花」上映会にも参加し、映画を見ることでLGBTQ当事者やその周囲の人物の視点から問題の本質について多角的に考えることができ、多くの事を学ぶことができました。

私は一色町で建設業を営んでいます。男性中心だった建設業界でも、活躍する女性が増えつつありますが、まだまだ男女共同参画社会の実現とは言えません。私自身何ができるか知るためにも、まずはいろいろな活動に参加し、男女共同参画への理解を深めるとともに、ばらネットの活動を地域により広めていけるよう努めていきたいと思っています。

ばらネット  
会員を  
募集します!



ばらネットは、女性の社会参画の推進、行政との協働、男女共同参画社会の実現を目的に、活動している市民グループです。各種団体の皆さん、個人での会員登録、男性会員も大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか？

【編集・発行】

市民活動グループ ばらネット・西尾市

会長 手島とし子 編集委員 山崎裕子、坂部三枝子、牧 仁美

【問い合わせ先】

西尾市役所 市民部 地域つながり課 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地

TEL : 0563-65-2178 FAX : 0563-56-2175

E-mail: kyoudou@city.nishio.lg.jp



「ばらネット・にしお」  
バックナンバーはこちら